



2020 年 9 月 25 日  
国立大学法人 神戸大学

## 海洋政策科学部の設置について

### <概要>

令和 3 年 4 月の開設に向けて、準備を進めていた新学部「海洋政策科学部」について、本年 7 月に文部科学省より設置を可とする連絡を受けると同時に、本格的な学生募集活動を開始しました。

海洋政策科学部は、我が国の海技士養成の責務を継承しながら、「人と海の関わり」について洞察力を身につけ、海の科学的知見の集積、持続可能な開発、海の平和利用に関する教育研究を通じ、地球を one globe とみなして海事海洋分野で世界をリードする「海のグローバルリーダー」或いは「海のエキスパート」となり得る人材を育成します。

### <特色ある取組>

#### (1) 2 類型入学者選抜

本学部が取り組む学問分野は文系・理系を横断した内容であること、また、優れた人材を広範から求めるため、文系科目重視型及び理系科目重視型の入学者選抜を実施します。

#### (2) 海洋リテラシー教育

海洋に関する広範な基礎教養を「海洋リテラシー」と名付け、低学年生の必修科目とし、海洋政策科学分野における学際的教育研究の広がり理解し、分野の基本知識と海事・海洋関連産業との関係の理解から専門分野への学びに対する意識の向上を図ります。

#### (3) 海のアクティブ・ラーニング

深江丸を活用して、海洋政策科学に係る社会科学から理工学にわたる幅広いテーマを船上・海上で能動的に学ぶことにより、異なる視点の認知と思考、実機による判断力の養成及び船の特殊環境における作業を通じた「主体性・多様性・協働性」の育成を図ります。

#### (4) 主専門・副専門制

複雑化する海洋に関する国際的課題の解決を図るには、その課題がもつ多様な側面の包括的理解が必要不可欠です。2 年次までに身につけた「海洋リテラシー」をさらに深化させて課題解決能力を高めるために、主専門として学ぶ科目群と副専門として学ぶ科目群を自由に選択する「主専門・副専門制」を導入します。

#### (5) 海のBDL (Beyond-Disciplinary Learning)

主に学ぶ領域（主専門領域）が異なる学生でグループを作り、専門の枠を超えた海洋政策科学分野における課題の抽出と解決策の検討を通して、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・多様性・協働性」の重要性を学び、社会倫理や技術倫理を含めた教養、知識、経験に基づく汎用的能力とリーダーシップの育成を図ります。

#### (6) 海のインターンシップ

海洋政策科学分野に係るグローバルな企業や国内外の行政・研究機関等における研修・実習・就業体験を通して、実社会を学び、実践力を涵養します。

#### 【お問合せ先】

海洋政策科学部設置準備室

T E L : 078-431-6230

MAIL : plan-junbi2@office.kobe-u.ac.jp